

# 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[コマンドの構文](#)

[説明](#)

[関連情報](#)

## 概要

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

この文書に含まれる情報は、Cisco IOS(R) リリース 11.3 に基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

## コマンドの構文

次のコマンドは、ログイン手順でのプロンプト（ユーザ名、パスワード）のタイムアウト値を設定します。非同期の回線を経由してダイヤルインし、シスコのルータから与えられたユーザ名とパスワードを表示するスクリプトを実行する場合は、デフォルト値の 30 秒を長くする必要があります。

これらのコマンドは、機能的にまったく同じです。Cisco IOS リリース 11.3(4)、11.3(4)T、11.3(4)WA4、および 12.0(1) において、最初にコマンドの構文が変更されました。

元のコマンド構文:

```
isdn2-2(config)#tacacs-server login-timeout ? <1-300> Max seconds to wait isdn2-
```

```
2(config)#tacacs-server login-timeout 300
```

現在のコマンド構文:

```
isdn2-2(config-line)#timeout login response ? <0-300> Timeout in seconds  
isdn2-2(config-line)#timeout login response 300
```

注元のコマンドはグローバルでした。現在の ( 更新された ) コマンドは、回線の設定コマンドです。

## 説明

username のプロンプトが表示されるデフォルトの時間は 30 秒です。この時間を 60 秒に設定すると、60 秒ごとにクライアントにプロンプトが表示されます。ユーザの入力が検出されない場合は、最大で 3 回表示されます。コマンドは Terminal Access Controller Access Control System ( TACACS ) 依存ではないですか。TACACS が認証、許可、アカウントिंग ( AAA ) を実行する必要はありません。

[従来のコマンドは、CSCdj20257 によって変更されました。](#)

## 関連情報

- [Terminal Access Controller Access Control System \(TACACS+\)](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)